

## 秋晴れの平泉に歌声が響く 平泉世界遺産祭2017

平泉世界遺産祭2017が9月9日と10日の両日、観自在王院跡特設会場で開催されました。

9日はシンガーソングライター川嶋あいさんのミニライブ、10日は平泉町観光大使の大沢桃子さんのミニライブが行われ、秋晴れの会場に響く歌声に多くの来場者が魅了されました。また、平成23年6月に当町とともに世界遺産に登録された小笠原諸島をはじめ、近隣地域から数多くの団体が登場し、2日間にわたりイベントを盛り上げました。



## クリーンエネルギーの推進へ ソーラーフロンティア平泉太陽光発電所竣工式

8月21日、平泉字黄金沢地内にて、ソーラーフロンティア平泉太陽光発電所竣工式が行われました。同発電所は昨年5月に着工され、約18.5%に79,200枚の太陽電池パネルを設置。深刻化する環境問題への一助となることや、将来を担う子どもたちが環境保全や再生可能エネルギーの大切さに気づき、理解する貴重な学び場となることが期待されます。

なお、役場201会議室に同発電所の航空写真パネルを掲示していますので、来庁の際はぜひご覧ください。



## 笑顔で長寿を祝う 第63回平泉町敬老会

平泉町敬老会が9月17日、平泉中学校で開催されました。敬老会には、昭和13年4月1日以前に生まれた80歳以上の1,076人が招待され、町内最高齢の藤田トクヨさん(105歳、12区)を含む418人が元気な姿で出席しました。

昼食を囲みながらのアトラクションでは、町立幼稚園・平泉保育所5歳児や平泉喜桜会による謡、子どもたちの華やかなチアダンスなどが次々と披露され、招待者らは和やかなひとときを過ごしていました。

## 平泉中吹奏楽部らがプロと共演 藤原文化フェスティバル

9月17日、世界遺産平泉の地域を新たな文化の拠点として盛り上げていこうという試みとして、観自在王院跡を会場に「藤原文化フェスティバル」が開催されました。

サクソフォン四重奏ユニット「カルテット・スピリタス」、平泉中、一関二高、水沢一高の各吹奏楽部が出演しそれぞれ演奏。最後にはカルテット・スピリタスと平泉中吹奏楽部による共演に続き、出演者全員で「宝島」を演奏し、会場に心地良い音色を響かせていました。



## 県に21項目を要望 県に対する要望会

県に対する要望会が8月23日、役場会議室で開かれ、青木町長、佐藤町議会議長らが細川県南広域振興局長らに対し、教育・文化関係や道路・河川関係など21項目について、支援と協力を要望しました。

また①一般県道三日町瀬原線(中尊寺交差点)の無電柱化②「東稲山麓地域の世界農業遺産」への取り組みに向けた支援③有害鳥獣被害対策事業の確保④企業誘致活動一の4件を重点要望項目として県に説明しました。

## 町内をきれいな花で彩る 第38回平泉町花壇コンクール

8月23日、第38回平泉町花壇コンクール(平泉をきれいにする会主催)の審査を町内19団体・個人の花壇を対象に行いました。

今年は種類の異なる花を組み合わせる立体感を出す花壇が多く見られたほか、たくさんの花が咲いた状態で管理されており、地域の魅力をさらに高めていました。

最優秀賞には景観との調和が高く評価された下達谷総合花壇(5区)が輝きました。



## 約1年半ぶりに放送再開 エフエム岩手平泉支局が町内に開設

エフエム岩手(盛岡市、村田憲正代表取締役社長)の平泉支局が、町宿泊交流体験施設「浄土の館」内にスタジオを開設しました。観光振興と地域の活性化を目的に、地域情報を発信する町の「まちな元気情報発信事業補助金」を活用して事業が再開となり、今後はスタッフ4人体制で運営していきます。番組放送は毎週月曜日正午から30分間。フェイスブックやツイッター、情報誌なども活用して、平泉の魅力をより多くの人たちに発信していきます。



## 南館さんらが永年勤続表彰 長年にわたり地域の福祉向上に尽力

民生委員制度創設100周年記念岩手県民生委員児童委員大会が8月24日、岩手県民会館で開かれ南館勢子さん(11区)、佐藤謙一さん(6区)、阿部ひとみさん(11区)、岩渕タミ子さん(19区)が長年にわたり地域福祉向上に貢献したことから、岩手県民生委員児童委員協議会会長表彰を受賞されました。

さらに南館さんと阿部さんは、全国民生委員児童委員連合会会長表彰も受賞されました。